仕様書最終確認印



平成 23 年度

凍結防止剤散布車(3 t級・4×4)

仕 様 書

青森県道路公社

凍結防止剤散布車(3 t級・4×4)仕様書

概要

この仕様書は、凍結防止剤散布車(3 t 級・4×4)に適用するもので、納入機は下記に定める性能、諸元、各部構造その他を満足するほか、道路除雪作業の使用に耐え得る十分な耐久性、信頼性と、良好な操縦性能を有するものとする。

納入機は運輸省令昭和26年第67号(以降の改正分を含む)「道路運送車両の保安基準」に適合するものでなければならない。

ここに明記されていない箇所については青森県道路公社(以下「甲」という) と物品供給人(以下「乙」という)が協議のうえ決定するものとする。 下線部仕様は付加仕様であり、入札後に価格内訳書を提出することとする。

- 1. 性 能 (JCMAS T008 性能試験)
- (1) 散布幅 最小 3.0m 以下 ~最大 7.0m 以上(切換 5 段階以上)
- (2) 散布量 最小 15g/m²以下~最大 50g/m²以上(切换 5 段階以上)
- (3) 作業速度 最小 5km/h 以下 ~ 最大 40km/h 以上
- (4) ホッパ容量 2.5 m3 以上
- (5) 散布剤積載量 塩 3,000 kg 以上
- (6) 騒音レベル 85 dB(A) 以下

(オペレータ耳元、無負荷、車両停止、機関最高回転速度、運転室扉窓密閉にて)

- 2. 主要諸元
- (1) 全 長 7,000 mm 以下
- (2) 全 幅 2,500 mm 以下
- (3) 全 高(黄色灯火上端まで) 3,400 mm 以下
- (4) 車両総質量 10,000 kg 以下
 - なお、「7. 付属装置及び付属品 7-2車両総質量に含まないもの」 以外は、本車両総質量に含むものとする。
 - (5) 最小回転半径(最外側車輪中心) 7.0 m 以下
- (6) 乗車定員 2 人 以上

3. 車 体 関 (1)機 形 式 水冷、ディーゼル機関 140 kW 以上 最高出力 (2)動力伝達装置 主変速機 前進5段、後進1段 以上 (3) 駆動方式 総輪駆動式 形 式 (4) タ イ ヤ 形 式 スタッドレスタイヤ (5) かじ取装置 倍力装置付 形 式 (6)運転室 構造 全鋼製密閉形 右ハンドル ハンドル位置 冬用ワイパーブレード付 窓 4. 作業装置 (1)形式 散布量車速同調制御式 (2) 散布対象薬剤種別 塩 (原塩、粉砕塩) (3) ホッパ 鋼板溶接構造 ホッパカバー又は蓋 手動開閉式 (4) 確認装置 ・ホッパ残量確認窓 (ホッパ前方のみ) ・ 叶出又は散布確認装置 5. 計器類 (1) 燃料計 1式 1式 (2)機関油圧計又は機関油圧警告灯 1式 (3) 水温計 (4) 充電警告灯 1式 (5)空気圧計又は警告灯 1式 (6) 運行記録計(120km/h、7日計) 1式

(7)機関回転計(運行記録計組込型も可)

1式

6. 照明装置類

(1)	前部霧灯			2 灯
(2)	黄色灯火 (散光式)	前 全幅	500mm 以上	1式
		後 全幅	500mm 以上	1式
(3)	フラッシュストロボ	2個/組	配線含む	1式

7. 付属装置及び付属品

7-1 車両総質量に含むもの

(1) バックブザー(後方1mにおいて、音圧 80dB(A)以上)	1式
(2)カーヒータ (温水式、デフロスタ付)	1式
(3)標識板(「道路公社除雪車」300×570mm以上、車体後部取付)	1式
(4) 注意標識板(「除雪作業中接近注意」、車体後部取付)	1式
(5) <u>スペアタイヤ</u>	1式
(6)スペアタイヤ取付台	1式
(7) 散布剤飛散防止用カバー	1式
(8) <u>床マット</u>	1式
(9) <u>フラッシュストロボ</u>	1式

7-2 車両総質量に含まないもの

(1)	標準付属工具	1	式
(2)	取扱説明書	1	部
((3)	部品表	1	部
((4)	履歴簿	1	部
(5)	タイヤチェーン	1	式

8. 塗 装 (別途p6を参照のこと)

納入機は、国土交通省建設機械塗装基準によるほか、下記のとおり塗装したものでなければならない。

(1) 散布装置(内外面塗装)

ポリウレタン樹脂系塗料 (最終膜厚 105 μ 以上) 下塗り 2 回、中塗り 3 回、上塗り 3 回 以上

(2) シャシ塗装

エポキシ樹脂塗料 (最終膜厚 100μ以上)

(3) 運転室表面

ポリウレタン樹脂系塗料 (最終膜厚 90 μ 以上)

(4) 運転室底面

エポキシ樹脂塗料 (最終膜厚 100 μ 以上)

9. 検 査

完成検査は、寸法、外観、溶接、その他組立状況を検査し、さらに車両や 作業装置 類の動作等の確認を行い全般的な機能を検査する。

ただし、車両総質量については、本仕様書で定めたとおりであるかを、その内訳が判る資料により検査する。

検査に要する器具、人員等は乙において準備するものとする。

10. 保 証

納入後1箇年以内に設計製作上の欠陥によるものとみなされる故障が発生 した場合には、乙は無償修理を行わなければならない。ただし、製作会社等 が別に定める保証期間が1箇年以上にわたる場合はそれを適用する。

特に重大な故障が発生したときは、上記期間経過後であっても、甲と乙が協議のうえ、乙に無償修理を行わせることがある。

11. その他の事項

11-1 製造期日等の指定

納入機は新品でなければならない。

11-2 灯火の取付方法の指定

黄色灯火の取付方法は、次のとおりとする。

- イ) 黄色灯火等の規格、取付位置については、「道路維持作業用自動車 及び道路管理用緊急自動車の取扱について(昭和55年6月5日付け、 建設省機発第473号(以降の改正分を含む))」に準じるものとする。
- ロ) 黄色灯火等は、運転室又は作業装置上部に堅固に取付け、黄色灯火 の重量、振動に耐えるよう取付部分に必要な補強を行うものとする。
- 11-3 フラッシュストロボ取付位置

装置後方上部とし、詳細は甲乙協議とする。

11-4 提出図書の言語の指定

取扱説明書など提出を義務づけられた図書に使用する言語は、日本語とする。

11-5 緩和申請等について

本履行にあたり、車両登録、基準緩和の申請及び道路維持作業車の申請・届出については乙が行うものとする。また、これらにかかる費用は乙の負担とする。

ただし、これにより難い場合は甲の指示を受けるものとする。

11-6 下取り車両の取扱い

下取り車両の「車の仕様に関する文字・数字以外の全ての文字・数字」は全て、消去するものとする。

なお廃棄処分する場合はこの限りでない。

8. 塗 装

(2) シャシ塗装

エポキシ樹脂塗料 (最終膜厚 100 μ以上) を超える防錆性能があること。 塩水噴霧試験 (JIS Z2371) にて 1,000 時間経過後、発錆率が 10%未満で あること。

(4) 運転席底面

エポキシ樹脂塗料 (最終膜厚 100μ 以上) を超える防錆性能があること。 塩水噴霧試験 (JIS Z2371) にて 1,000 時間経過後、発錆率が 10%未満で あること。

仕 様 書

1. 下取り車両の名称・規格等

車				種	凍結防止剤散布車
車				名	いすぶ
取	得	年	月	日	平成 4年11月19日
型	式	•	年	式	U-FRR32DB改・平成4年式
車	台	₹	旨	号	FRR32DB-3007673
排		気		量	7. 12L
車	検 有	効	期	限	平成23年10月28日
走	行	E	E	離	294, 500Km

2. 取得車両の名称・規格等

別紙「凍結防止剤散布車 (3 t級・4×4) 仕様書」のとおり